

貸借対照表

至 平成 30 年 3月 31日 現在

株式会社 JALスカイ大阪

(単位 : 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 616,802,684 】	【流動負債】	【 186,734,583 】
現金・預金	16,451,567	営業未払金	67,606,007
営業未収入金	180,101,978	未払金	930,030
貯蔵品	358,720	未払法人税個別帰属額	23,934,158
前払費用	9,380,048	未払法人税等	13,225,100
立替金	8,084,405	未払費用	31,937,295
短期貸付金	386,009,489	預り金	13,548,615
その他流動資産	10,920,306	未払消費税	35,553,378
繰延税金資産	5,496,171	【固定負債】	【 172,098,051 】
		退職給付引当金	172,098,051
【固定資産】	【 24,339,221 】	負債の部合計	358,832,634
(有形固定資産)	(1)	純 資 産 の 部	
工具器具備品	362,000	【株主資本】	【 282,309,271 】
工具器具備品減価償却累計額	△ 361,999	【資本金】	【 30,000,000 】
(無形固定資産)	(593,320)	【資本剰余金】	【 10,000,000 】
電話加入権	593,320	資本準備金	10,000,000
(投資その他の資産)	(23,745,900)	【利益剰余金】	【 242,309,271 】
長期前払費用	1,747,134	(その他利益剰余金)	(242,309,271)
繰延税金資産	21,998,766	繰越利益剰余金	242,309,271
		純資産の部合計	282,309,271
資産の部合計	641,141,905	負債・純資産の部合計	641,141,905

個別注記表

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

株式会社JALスカイ大阪

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した附属設備及び構築物については定額法)を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成19年3月31日以前のものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 退職給付引当金の計上基準

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額に基づき計上しております。

3. 収益及び費用の計上基準

(1) 収益の計上基準

役務提供収入については、役務提供基準により計上しております。

(2) 費用の計上基準

費用については、発生主義により認識し計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式……………14,070株

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成29年6月20日開催の第30回定時株主総会決議による配当に関する事項

配当金の総額	24,595千円
1株当たりの配当額	1,748円
配当の原資	利益剰余金
基準日	平成29年3月31日
効力発生日	平成29年7月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌期になるもの

平成30年6月20日開催の第31回定時株主総会決議において次の通り付議いたします。

配当金の総額	63,975千円
1株当たりの配当額	4,546円
配当の原資	利益剰余金
基準日	平成30年3月31日
効力発生日	平成30年6月29日